



2026年9月期 第1四半期 連結決算 説明資料

2026年2月16日

株式会社くふうカンパニーホールディングス



目次

1. 2026年9月期 第1四半期 連結業績

2. 各事業セグメントの概況

- 毎日の暮らし事業
- ライフイベント事業
- 投資・インキュベーション事業



1. 2026年9月期 第1四半期 連結業績

- ・ アトリエはるかが正式にグループ参画

毎日の暮らし事業

- ・ くふうカンパニー

ライフイベント事業

- ・ くふう住まいコンサルティング
- ・ くふう住まい
- ・ くふうウェディング

投資・インキュベーション事業

- ・ キッズスター
- ・ Seven Signatures International（SSI）
- ・ くふうしずおか
- ・ ゴールドエッグス
- ・ アトリエはるか ※
- ・ くふうキャピタル
- ・ くふうカンパニーホールディングス（投資事業）

- 売上高は 3,182百万円（前年同期比 92.1%）、営業利益は 138百万円（前年同期比 218.1%）、EBITDA は 387百万円（前年同期比 111.7%）で着地

各事業の進捗

毎日の暮らし事業

- 主力のトクバイ事業は、事業統廃合とコスト削減効果により、営業利益は前年同期比で伸長
- 主要業態での有償化推進と新規業態の開拓により、持続的な売上成長を狙う

ライフイベント事業

- 住まいFC事業は売上高・利益ともに安定的に推移
- 住まい相談事業は相談カウンターが順調に店舗数を拡大
- ウェディング事業は市場環境の厳しさが続く中、カジュアルウェディング事業が好調で売上高・利益ともに伸長

投資・ インキュベーション事業

- SSIの振れによる影響は大きいが、各事業子会社は順調に推移
- 株式会社アトリエはるかをB/S上で連結開始、Q2からP/L上も連結開始の予定

- 売上高は 3,182百万円（前年同期比 92.1%）、通期業績予想に対する進捗率は 18.7%

	25/9期	26/9期			
	Q1	Q1	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	3,454	3,182	92.1 %	17,000	18.7 %
毎日の暮らし事業	715	692	96.8 %	-	-
ライフイベント事業	2,007	2,023	100.8 %	-	-
投資・インキュベーション事業	763	488	63.9 %	-	-
調整額	▲31	▲20	-	-	-

（単位：百万円）

- 営業利益は 138百万円（前年同期比 218.1%）、EBITDA は 387百万円（前年同期比 111.7%）、通期業績予想に対する進捗率はそれぞれ 13.9% 及び 19.4%

	25/9期	26/9期			
	Q1	Q1	前年同期比	通期予想	進捗率
営業利益	63	138	218.1 %	1,000	13.9 %
毎日の暮らし事業	146	224	153.2 %	-	-
ライフイベント事業	174	114	65.7 %	-	-
投資・インキュベーション事業	109	9	9.1 %	-	-
調整額	▲366	▲209	-	-	-
EBITDA	346	387	111.7 %	2,000	19.4 %

（単位：百万円）

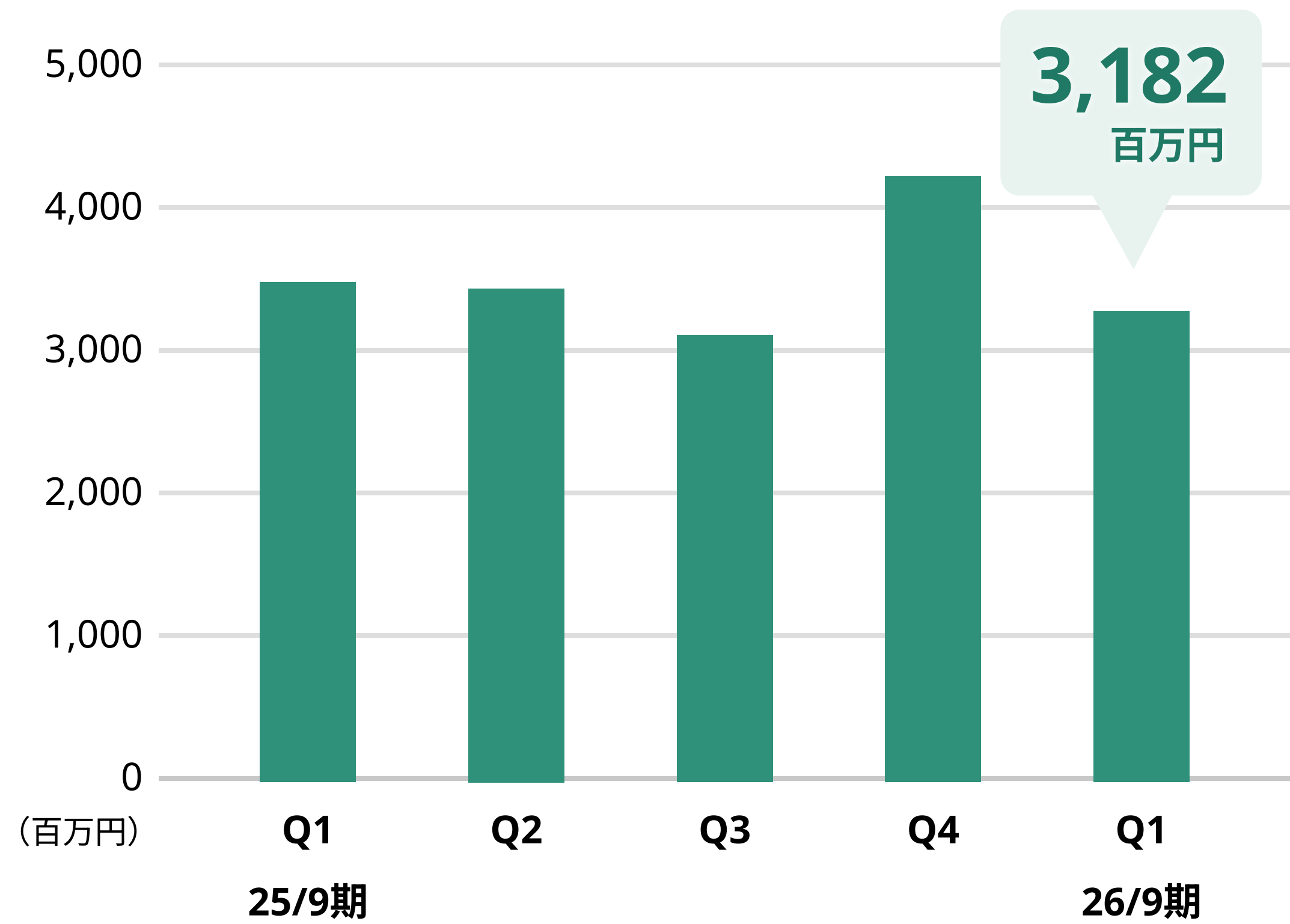
- 当第1四半期は前年同期比で減収増益

	25/9期				26/9期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年同期比	前四半期比
売上高	3,454	3,419	3,064	4,171	3,182	92.1%	76.3%
営業利益	63	138	5	314	138	218.1%	44.0%
EBITDA	346	428	304	619	387	111.7%	62.5%

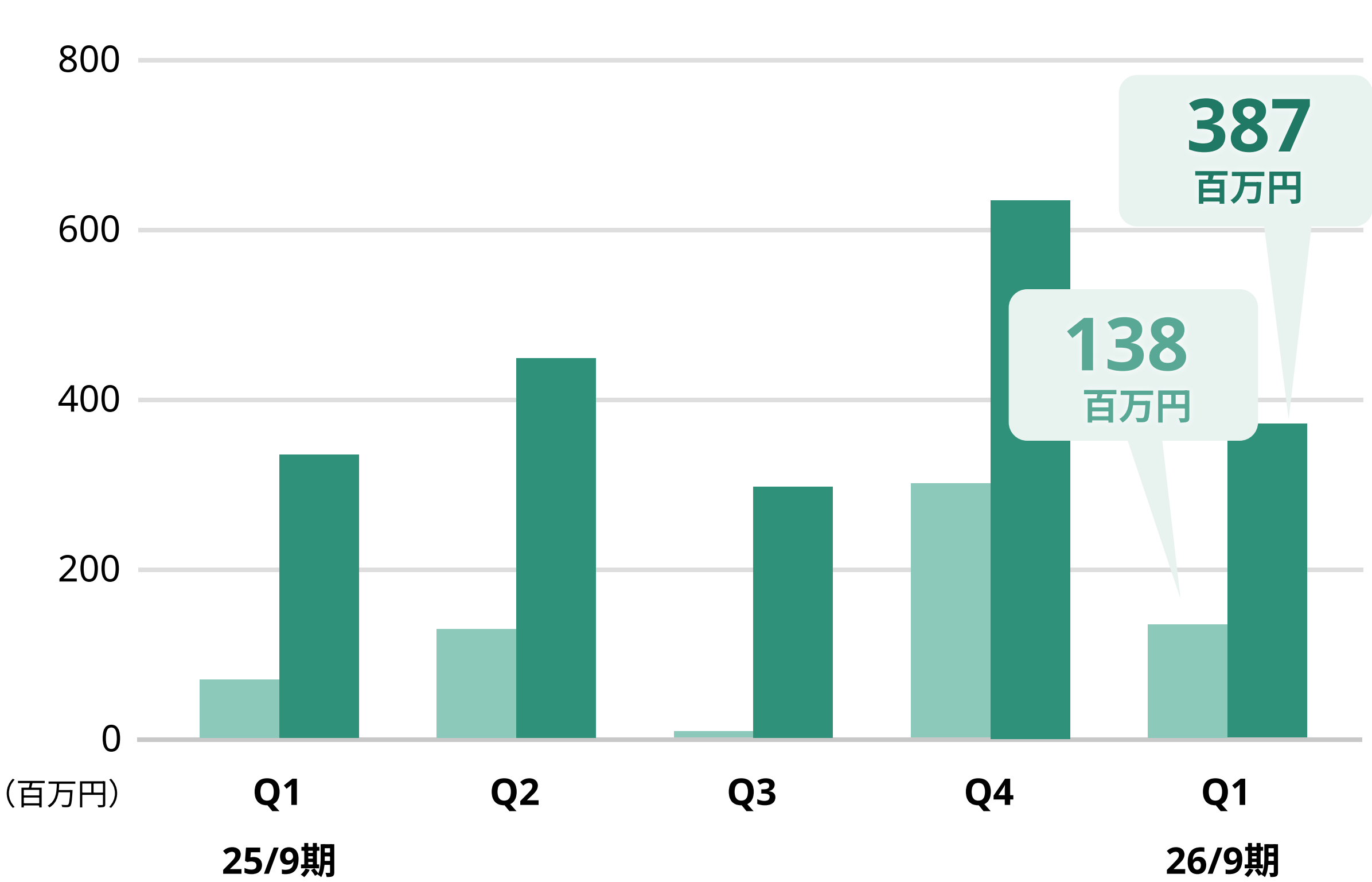
(単位：百万円)

- 当第1四半期は前年同期比で減収増益

売上高



営業利益 EBITDA



連結業績 セグメント別 売上高（四半期）

- ・ 毎日の暮らし事業は、前年度の下降トレンドから反転しており再成長の兆し
- ・ ライフイベント事業はウェディング領域が堅調に推移し、前年同期比で増収

		25/9期				26/9期		
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年同期比	前四半期比
売上高	毎日の暮らし事業	715	716	677	654	692	96.8%	105.8%
	ライフイベント事業	2,007	1,990	1,929	2,606	2,023	100.8%	77.6%
	投資・インキュベーション事業	763	739	477	933	488	63.9%	52.3%
	調整額	▲31	▲27	▲20	▲22	▲20	-	-
	合計	3,454	3,419	3,064	4,171	3,182	92.1%	76.3%

（単位：百万円）

連結業績 セグメント別 営業利益（四半期）

- ・ 毎日の暮らし事業は前年度で利益を創出するための構造改革が完了、今期は利益成長が期待
- ・ SSIによる売上寄与が少ない等の要因によって、投資・インキュベーション事業の業績貢献が限定的

		25/9期				26/9期		
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年同期比	前四半期比
営業利益	毎日の暮らし事業	146	197	202	194	224	153.2%	115.2%
	ライフイベント事業	174	166	121	323	114	65.7%	35.4%
	投資・インキュベーション事業	109	120	45	147	9	9.1%	6.8%
	調整額	▲366	▲346	▲363	▲350	▲209	-	-
	合計	63	138	5	314	138	218.1%	44.0%

（単位：百万円）

連結業績 B/S

	2025年9月末	2025年12月末	増減額	増減要因
流動資産	12,769	13,429	660	
（現金及び預金）	7,434	7,766	332	
（営業投資有価証券）	1,889	1,704	▲185	
（販売用不動産）	1,673	1,576	▲97	
固定資産	3,706	4,140	434	・アトリエはるかの連結開始の影響により、 現預金を含め総資産は1,092百万円増加
（のれん）	739	751	11	
（投資その他の資産）	1,316	1,455	138	
資産	16,485	17,578	1,092	
負債	6,849	7,507	657	
（短期借入金及び長期借入金）	3,396	4,103	707	
純資産	9,635	10,071	435	
（資本金）	30	77	47	・アトリエはるかの連結開始の影響により、 短期借入金及び長期借入金は707百万円増加
（資本剰余金）	8,620	8,276	▲343	
（利益剰余金）	▲299	367	666	・資本剰余金の取り崩しや当第1四半期利益計上の 貢献により、利益剰余金は666百万円増加
（自己株式）	▲32	▲32	▲0	
（その他有価証券評価差額金）	▲323	▲523	▲199	
（非支配株主持分）	1,631	1,884	253	
負債及び純資産	16,485	17,578	1,092	

（単位：百万円）

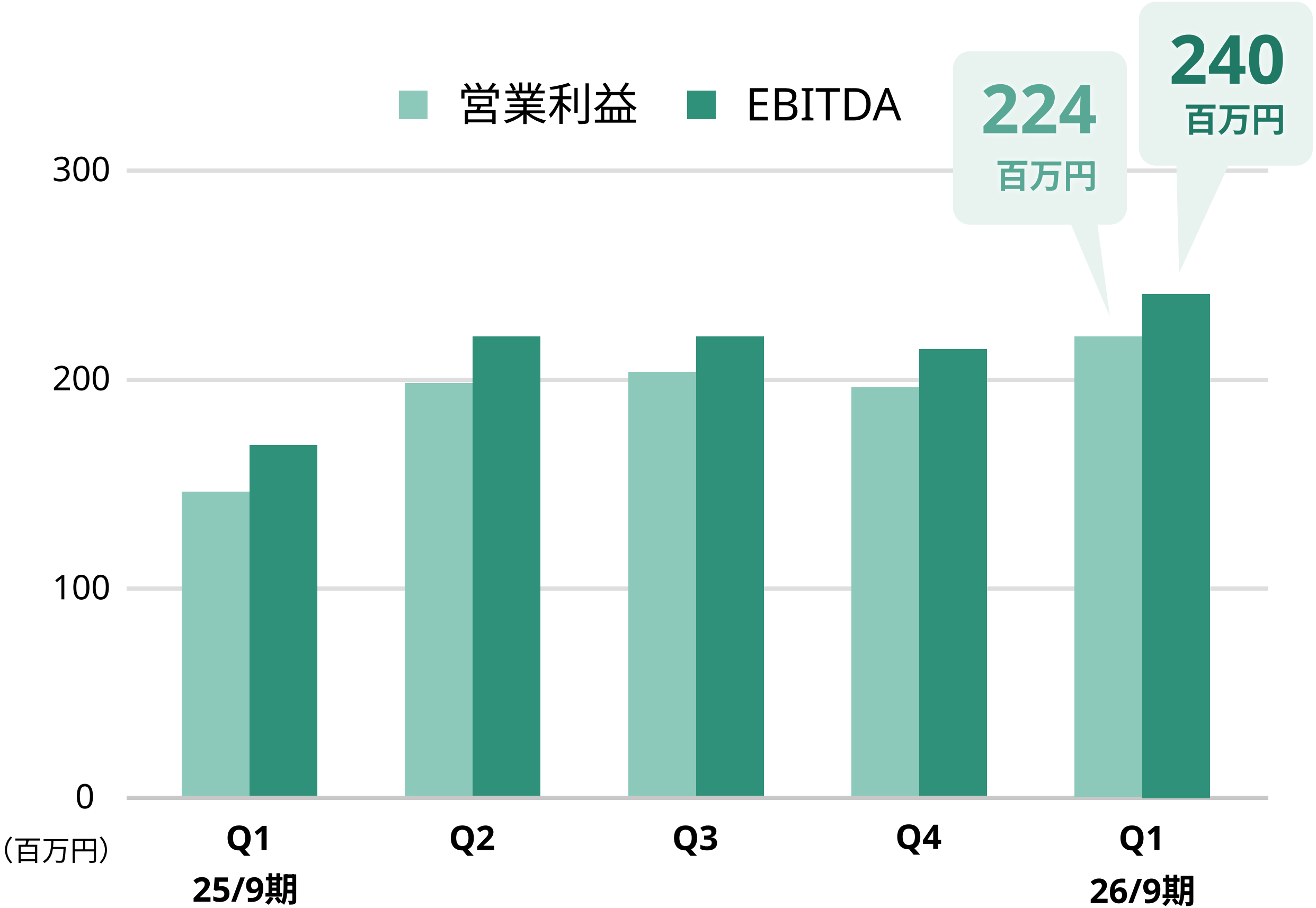
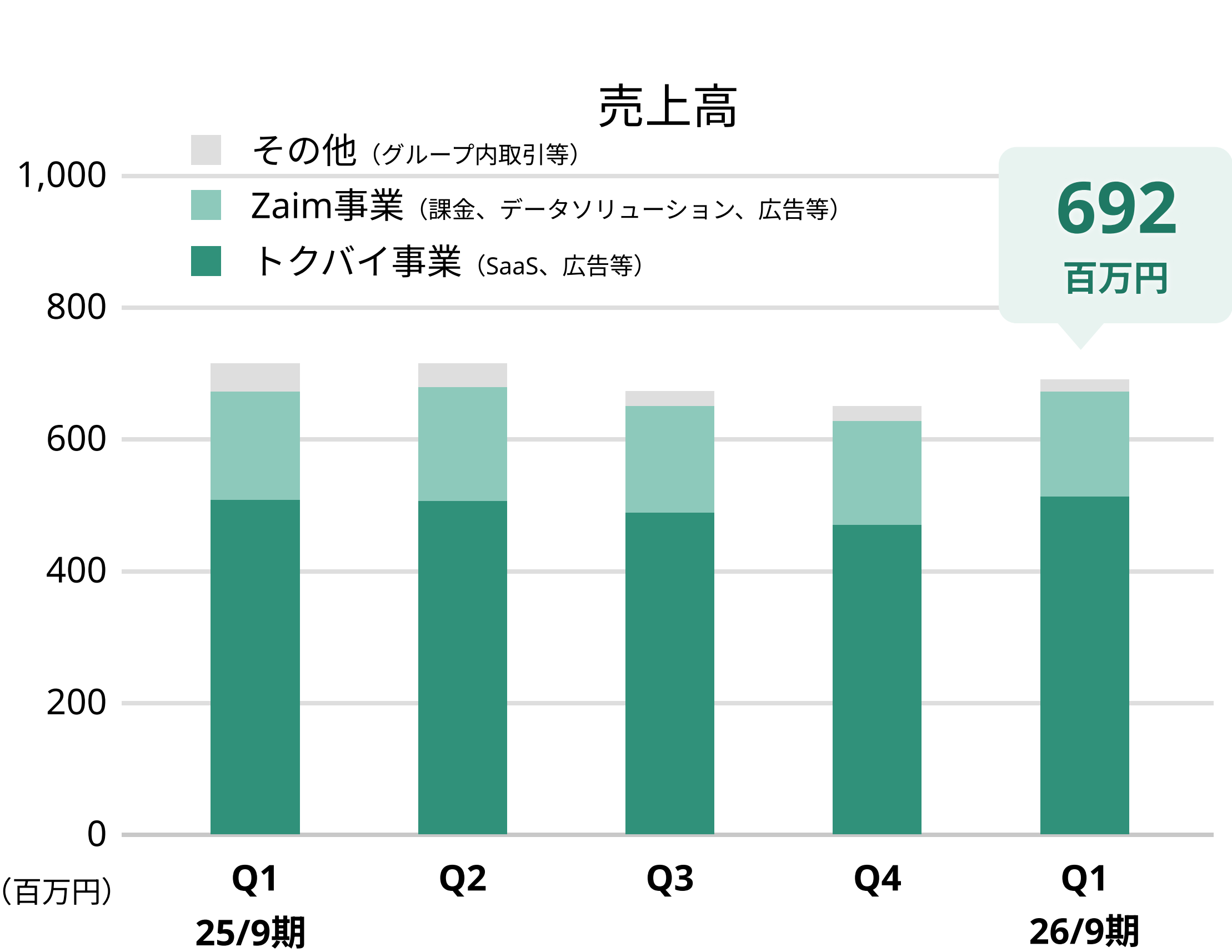
※ （）記載している項目の金額は内書を表示。

2. 各事業セグメントの概況

毎日の暮らし事業



- ・ 事業の統廃合やコスト削減効果により営業利益は前年同期比で伸長
- ・ 主要業態での有償化推進と新規業態の開拓により、持続的な売上成長を狙う

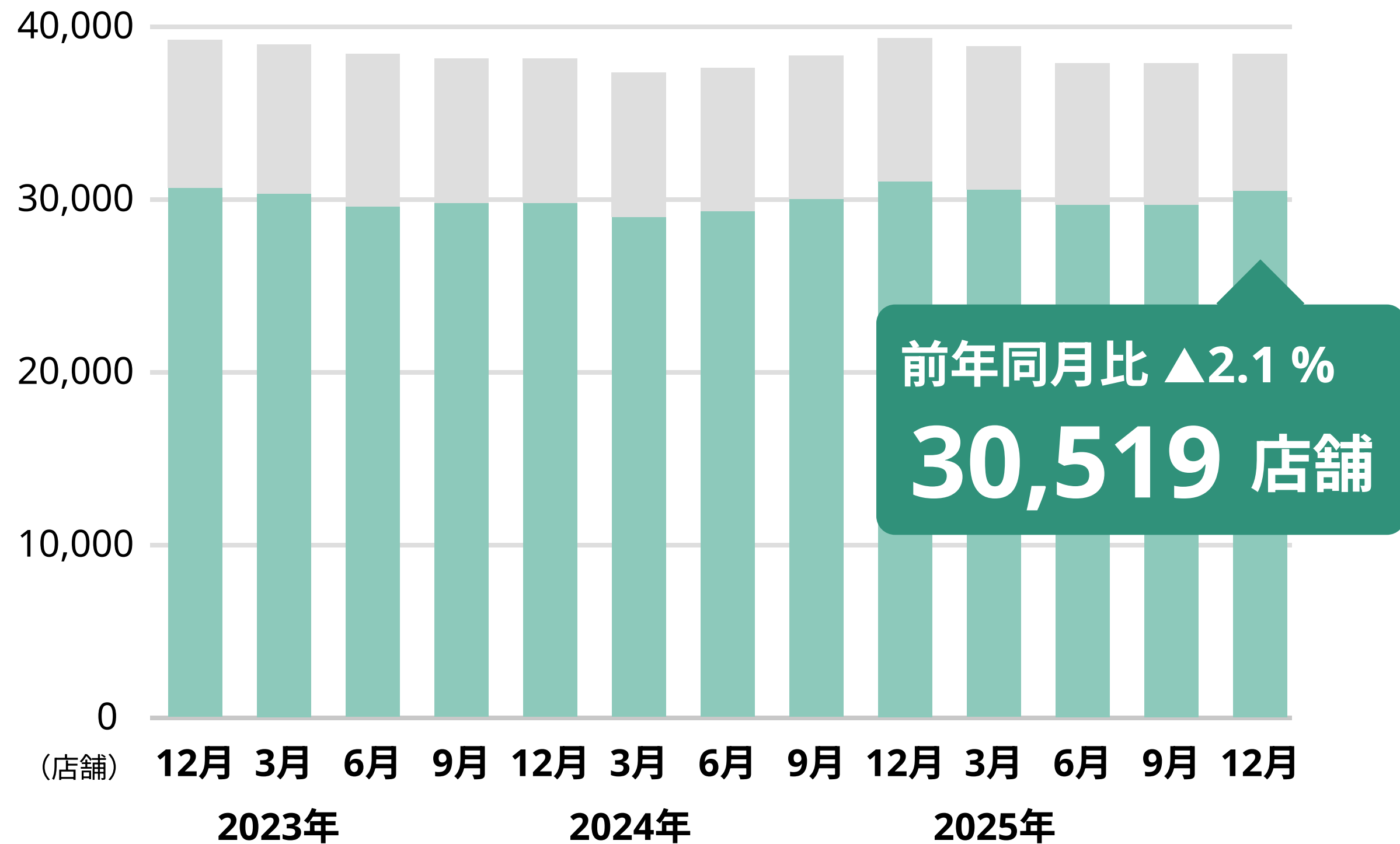


トクバイサービス有料掲載店舗数と平均単価の推移※

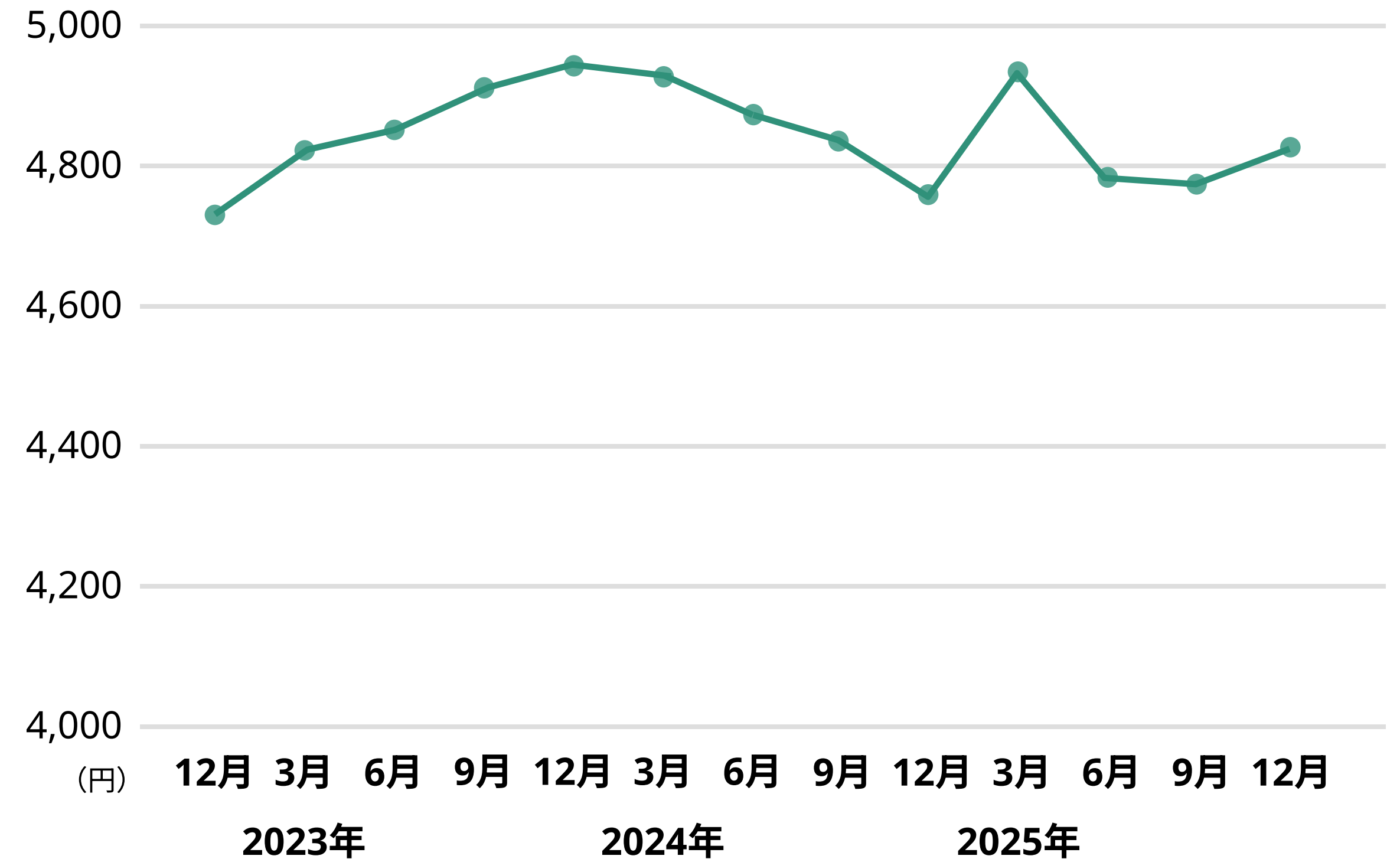
- 2025年12月末時点の有料掲載店舗数は 38,681店舗（定額課金店舗数は前年同月比 ▲2.1% の 30,519店舗）
- 新業態拡大に向けた営業強化やサービス提供方法の多様化等を通じて掲載店舗数の拡大を目指す

有料掲載店舗数の推移

定額課金店舗 成果報酬店舗



定額課金店舗の平均単価の推移

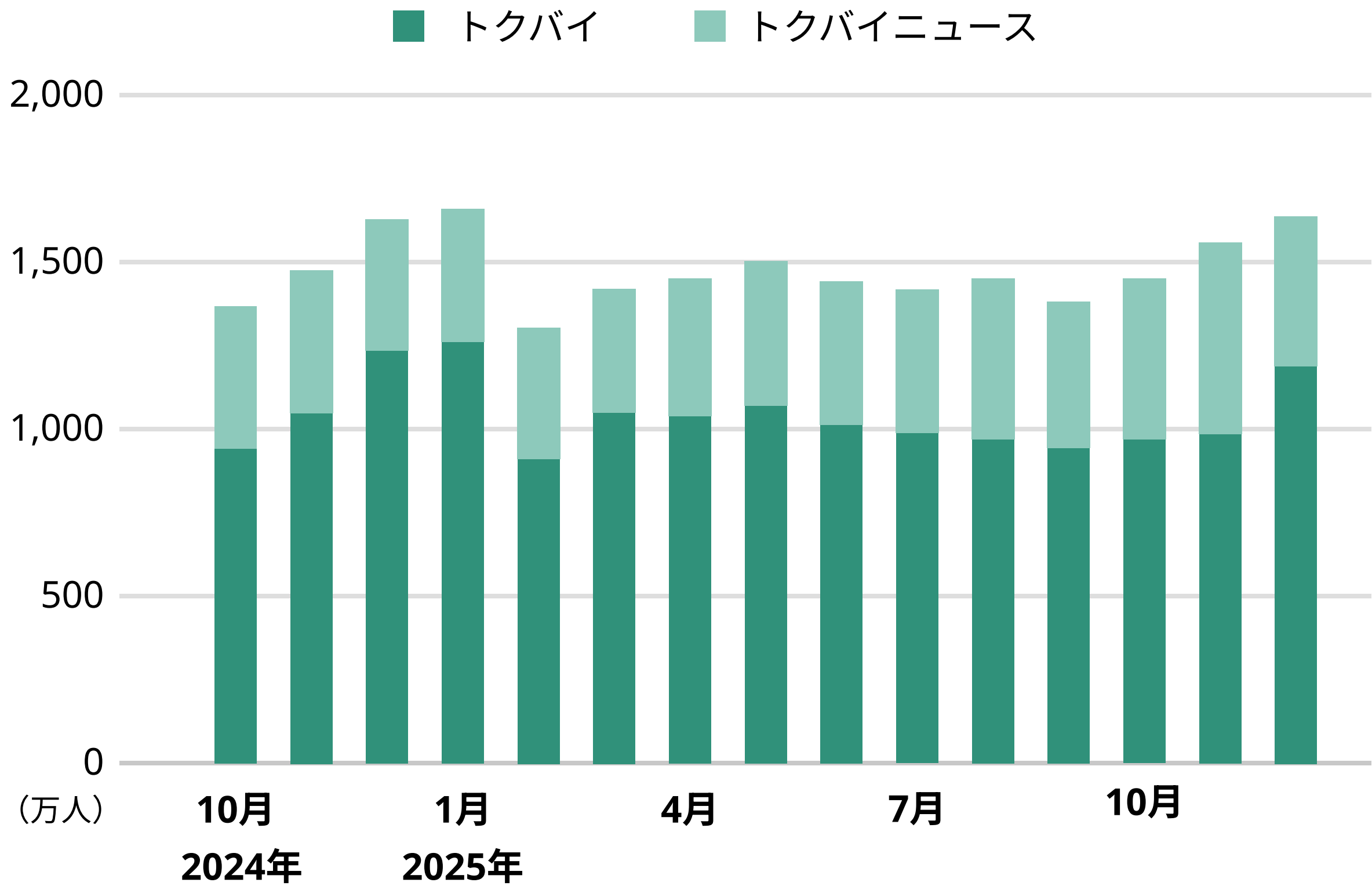


※ 定額課金店舗の店舗数及び平均単価において、コンビニエンスストア約 16,000 店舗との取り組みについては不算入。

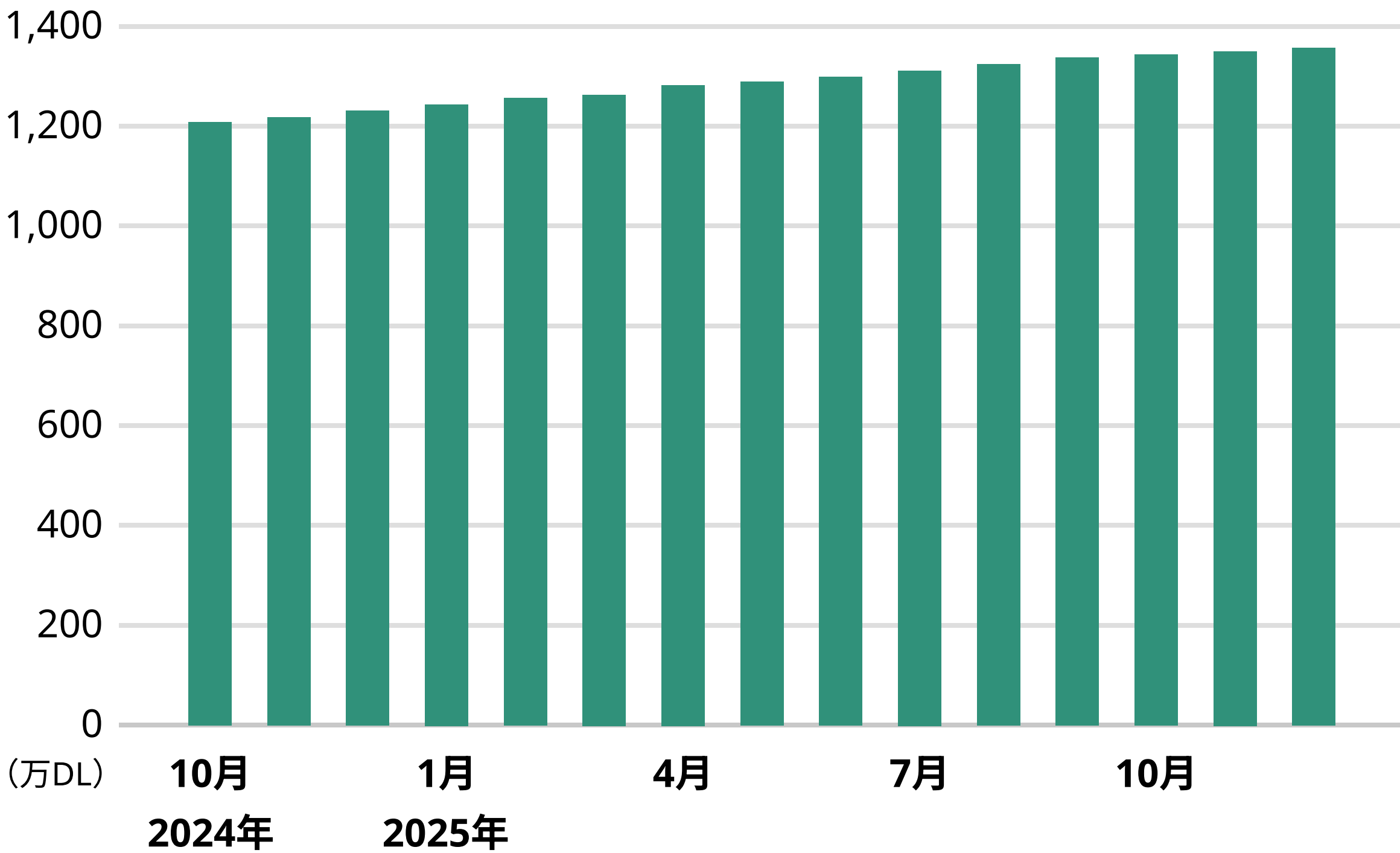
トクバイサービス月間利用者数とアプリDL数の推移

- 2025年12月末時点のトクバイサービス月間利用者数は 約1,600万人、累計アプリDL数は 約1,300万

月間利用者数



アプリDL数（累計）

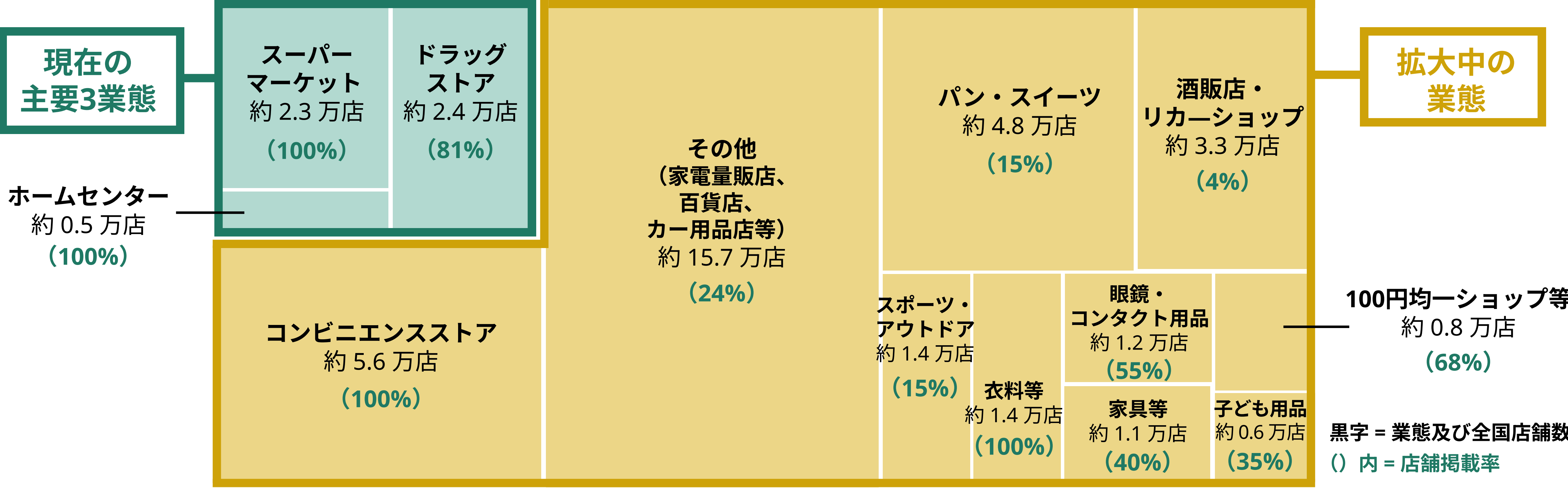


小売の掲載店舗数の拡大に注力

- ユーザーの多様な買い物シーンをサポートしていくとともに、各小売業態の販促支援を強化していく

小売における注力業態（約25業態）の市場合計：約 41 万店 ※

2025年12月末時点の小売の掲載店舗数：約 19 万店（掲載率45%）

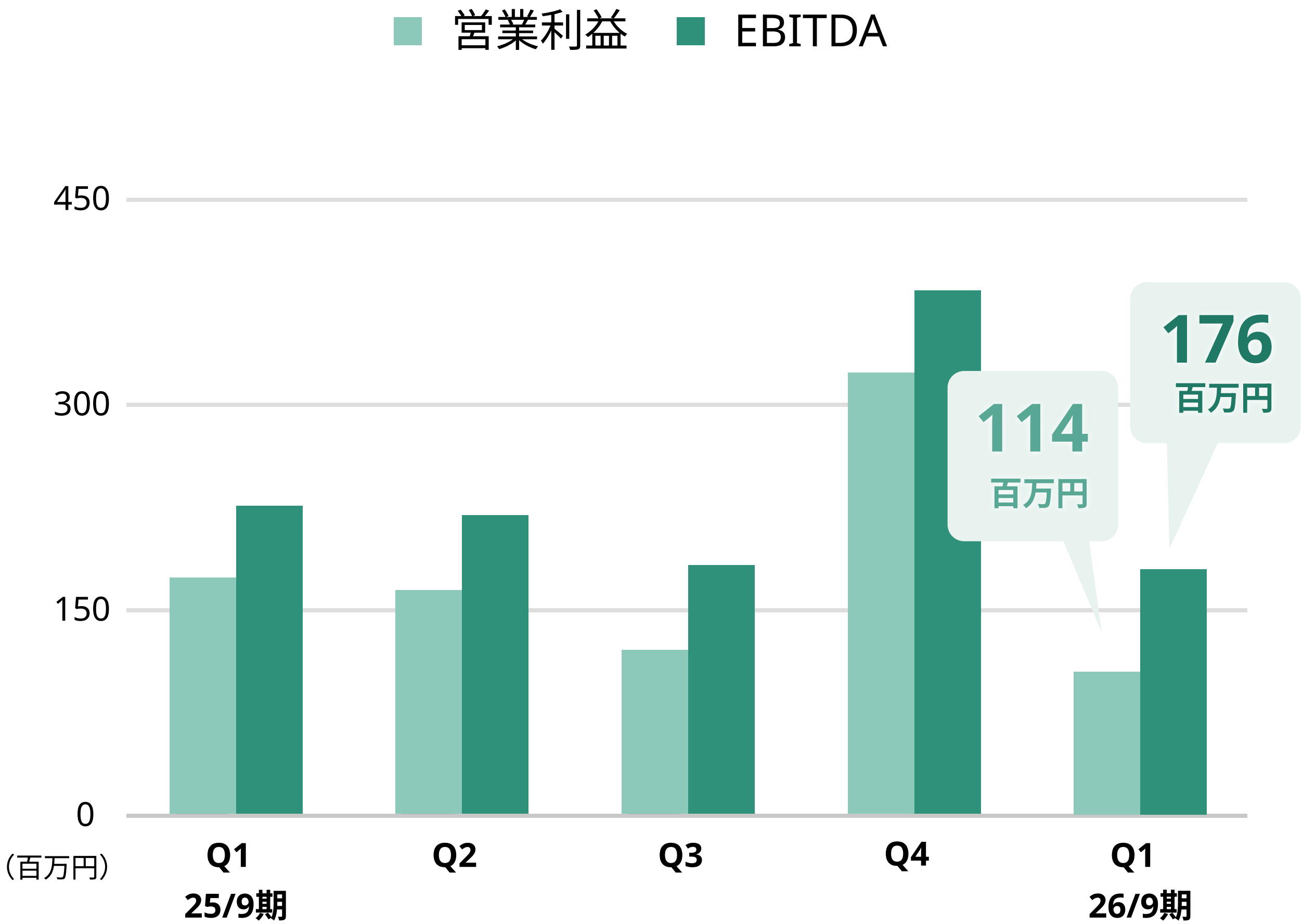
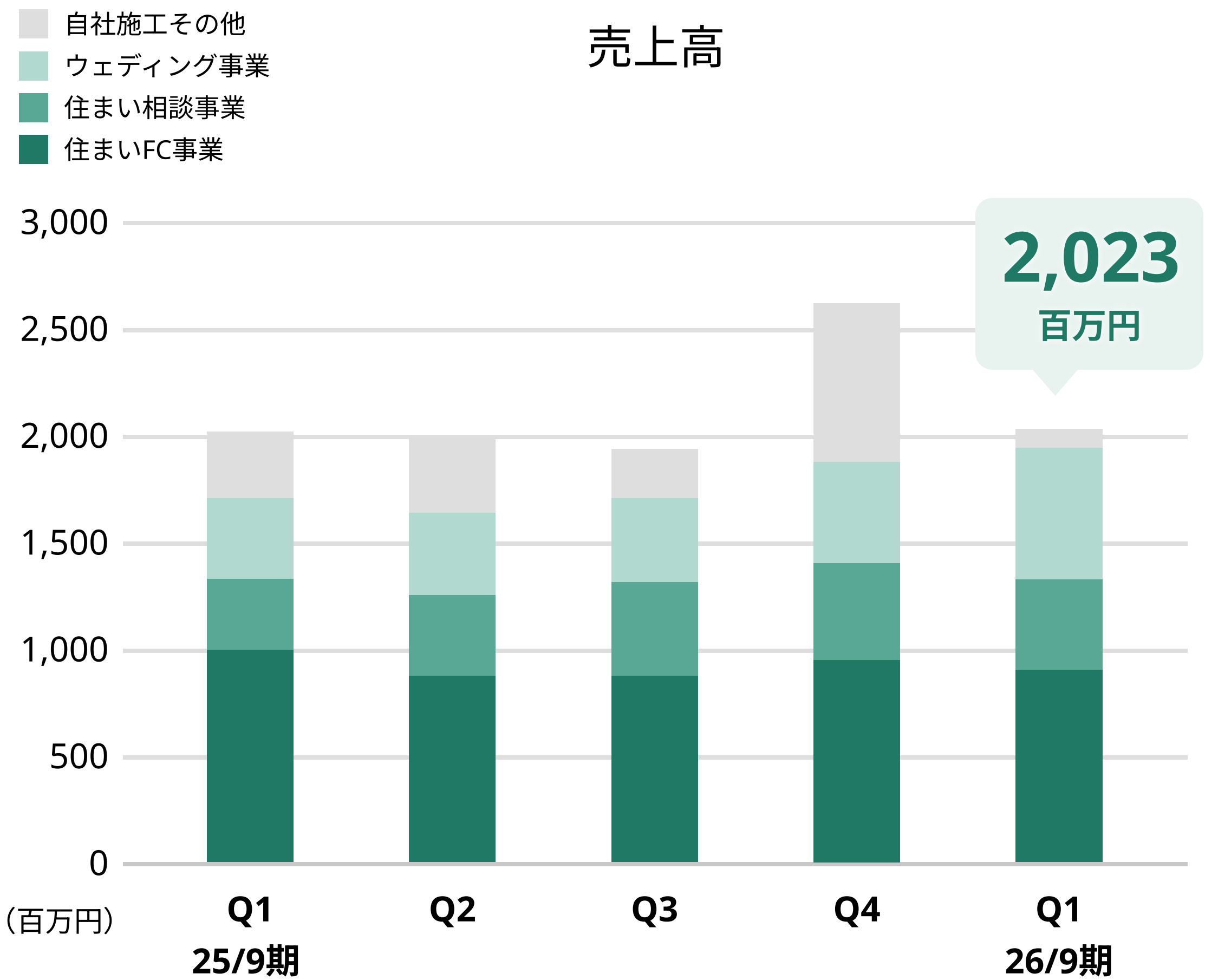


※ 総務省「経済センサス」、各業態の協会による公表値、その他調査会社による公表値等を基に当社集計。カー用品及び自転車店舗関連の数値を精査・更新したため、合計値を修正。

ライフイベント事業



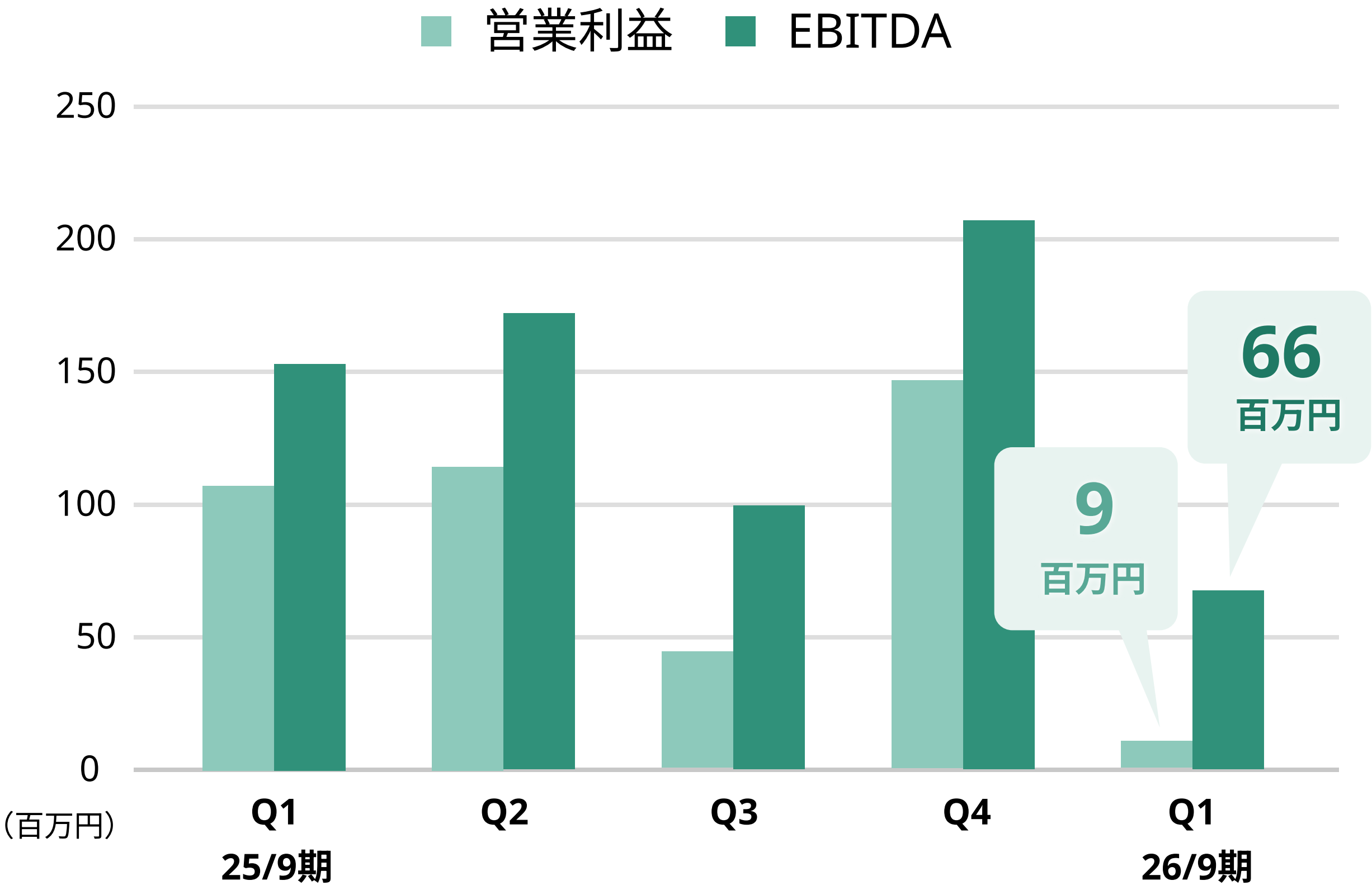
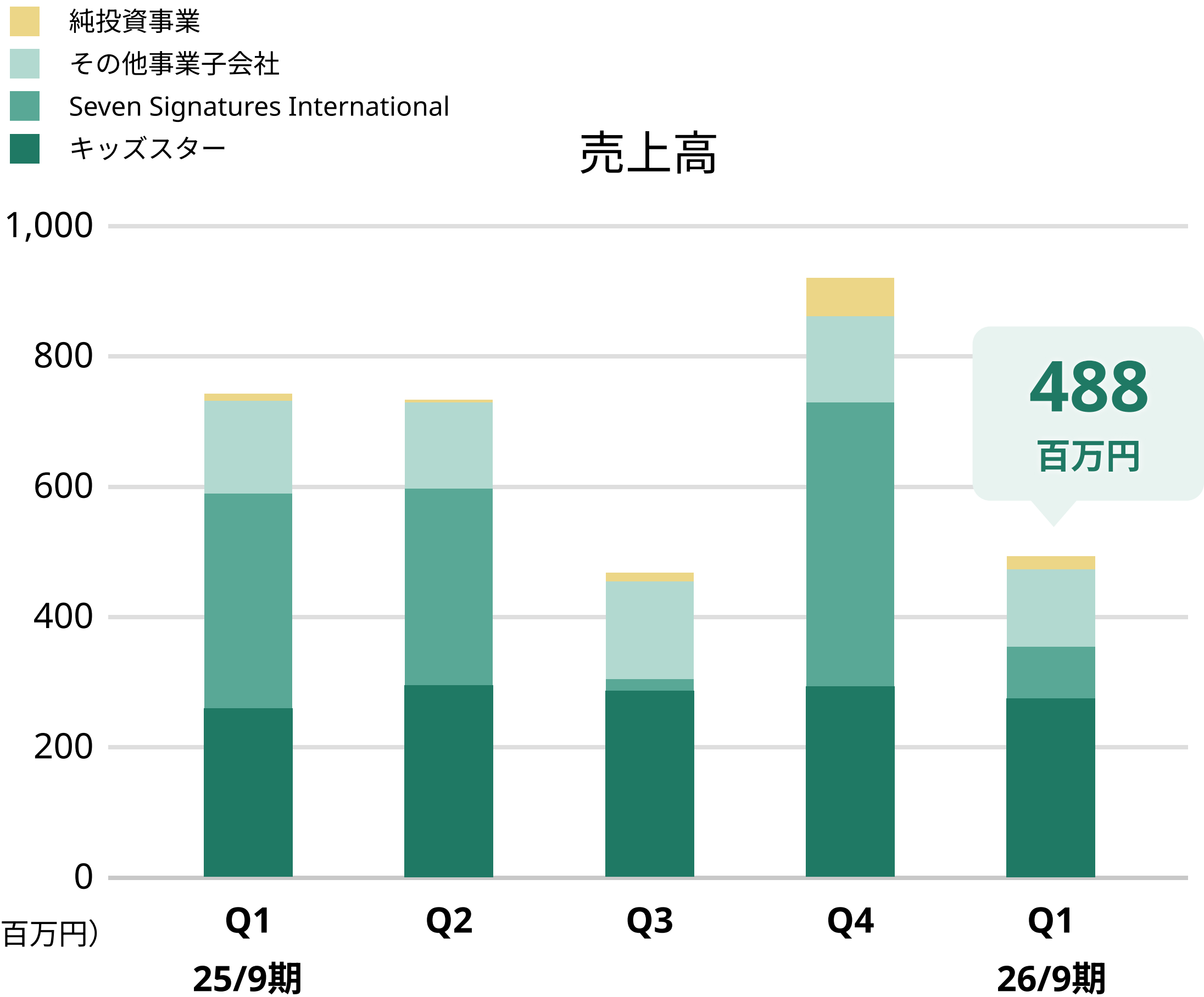
- ・ 自社施工の竣工棟数の変動の影響を除くと、売上高・利益ともに安定的に推移
- ・ 住まい相談事業の店舗展開 (Q1末: 28店舗)、ウェディング事業のサービス構成の変革によって業績成長を目指す



投資・ インキュベーション事業



・ SSIの振れによる影響は大きいですが、各事業子会社は順調に推移



くふうカンパニーグループが提供する主要事業において、
オンライン・オフラインのサービスをワンストップで提供し、

No.1のサービスへ

買い物 2026年9月期中に掲載店舗数 & ユーザー数 No.1

住まい 2028年9月期中に住宅関連施工取扱い件数 No.1

結婚 2028年9月期中に結婚式取扱い件数 No.1

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

お問い合わせ

グループ経営企画部 IR担当

E-mail : ir@kufu.co.jp HP : <https://kufu.co.jp/>